

平成30年度 くまもと・わくわく基金 冠基金 東京エレクトロン九州・マツチングギフト

事業報告

団体名： **オープンハウス “ K A T A R O ”**

助成事業名： **地域の高齢者（特に孤独な高齢者）の
元気づくり、生きがいづくり活動**

(1)実施内容

- 孤独な高齢者、社会参加の少ない方、フレイル状態の人を誘って、家庭的な温もりを提供し、支え励まし合いながら楽しいひと時を過ごす。
- 日時：毎月3回実施 13:00～15:00
- 参加者：平均20人前後
- 場所：帯山の個人宅
- イベント：健康講話・音楽鑑賞・認知症予防
男の料理教室・終末医療
- 行政との情報交換：民生委員、ささえりあ、社協との連携は大事なことで意見交換をしながら問題点などを提供してもらう。

(1) 実施内容

【定期集会】



【イベント】



〈 健康講話 〉

〈 クリスマス会 〉



〈 男の料理教室 〉

〈 ライアー演奏 〉

〈 99歳の吉田さん 〉

(2)助成金の活用

- 医師・保健師・栄養士・コンサートなどへの謝礼
- 男の料理教室食材費
- スタッフの研修費(鞍手町の空家対策取組・天草吉野屋・うえき自然塾などの見学)
- 参加者の送迎費用

(3)成果、市民の声(参加者やサポートを受けた方)

- みんなで集まって楽しく話をし、寄り添うことで心が和み、元気に前向きになれると好評です。
また、参加したいという居心地のよい居場所になっている様で、次回も申し込んでいかれます。
「継続は力なり」で、継続し参加していくことで成果もみられると思っています。
- 90歳前後の男性数名は毎回楽しみに参加され、男性が入ると話が盛り上がります。
- 社会参加することで、心身の健康につながり、介護予防をしながら自立した高齢者を目指し、介護費用の抑制にも少しでも貢献できると考え、やりがいを感じています。

(4)今後の事業展開

- 住み慣れた地域で安心して暮らしていくため、地域で支え、助け合いをめざすため、民生委員・ささえりあ・社協との連携によって情報交換・意見交換しながら少しでも地域の力になっていきたいと思っています。
- 熊本市にこのような活動の輪を広げていくため、活動を希望する地域があれば、積極的に働きかけ支援していきたい。また、内容の充実を図るため、参加者の要望・希望を聞き、スタッフの研修や質の向上もめざしていきたいと思います。